

## 「光の道」構想に関する意見

意見提出元	個人
意見項目	意見内容
1. 超高速ブロードバンド基盤の未整備エリア(約10%の世帯)における基盤整備の在り方についてどのように考えるか。	未整備エリアの地域格差を是正するための超高速ブロードバンド整備によるメリット・デメリット及び費用対効果等を明確にし、進めていく必要があると考えます。
2. 超高速ブロードバンドの利用率(約30%)を向上させるためには、低廉な料金で利用可能となるように、事業者間の公正競争を一層活性化することが適当と考えられるが、NTTの組織形態の在り方も含め、この点についてどのように考えるか。	ユーザー側の事情や利用促進のニーズを十分把握して低廉で利活用の高い、利便性のある施策を実現することが重要と考えます。 安価な品質の高いサービスを提供することが、大前提になりますが、競争により品質が低下しないようにすることが望まれます。 やはり、信頼と実績により、顧客満足を得られることが重要と考えます。